

富山県生涯学習インストラクターの会

会報

ま な び

NO.1

平成16年3月15日 発行

研修会に参加して

会長 長谷川益雄

会員の皆様には、いかがお過ごしで御座いましょうか。

私たち役員では、去る1月に役員会を開き、総会の反省と今後の計画などを話し合いさせて頂きました。

さしあたり、隣県石川県、しかも先輩でもある石川県生涯学習インストラクターの皆様と、交流会を企画し、富山県からは9名、石川県から女性6名、男性7名の参加を得て、現地七尾で会の実習展示室を見学し、和倉温泉にて子供の遊具の作り方、イベントの体験談など、いろいろ学習させて頂きました。

更には、夜は懇親を深め、互いに今後に期待を持ち、交流を重ね共々自己啓発に努力することを確認しました。

私共もこれらを参考にしながら、しかも会員の皆様の知恵を拝聴して社会貢献に微力を尽くしてまいる所存で御座います。どうかこれからもご協力の程、切にお願い申し上げます。

「交流会・研修会に参加して」

会員 村崎正幸

当会に入会したものの、さてどうしたものかと思案していたときに、「石川県との交流会・研修会」の案内が届き、「渡りに船」と参加しました。

参加9名の内、7名は役員の方々、平日なので少ないかなとは予想していましたが、やはり少し寂しく感じました。

途中、七尾サンライフプラザ内にある石川県生涯学習インストラクターの会能都支部に立ち寄り、川部会長のご案内で事務所を見学。部屋は七尾市から無償で貸与されているとのこと。羨ましいかぎり。棚には作品や道具類が整然と並べられており、活動実績の豊富さを感じました。

会場（ホテル海望）では、長谷川会長が「机の配置は口の字型に」と交流の雰囲気づくりに配慮されておられました。石川県の参加者は14名。趣味や特技等について紹介し合いました。

交流会で得たアドバイスは、

- ☆ 県や市から声がかかったとき、1回断ると次からは声がかからなくなる。
- ☆ 押し掛けてでもやるしかない（止まっていたは何も出来ない）・・・文字通り、”石の上にも三年”。
- ☆ 段取りは完璧に行うこと（チェックは念入りに）・・・こうすると、当日は非常に楽しい。
- ☆ 活動したら、事務局へ報告書を出す・・・こうすると、自ずと実績が集約される。
- ☆ 報酬については相手が決めること・・・こちらからは言い出しはけない。

その後、「簡単な物作り」を体験研修。童心に返って、楽しい一時を過ごしました。

夕食を摂りながらの懇談会では、両会長をはじめ皆さんが多彩な芸を披露され、感服。無芸な我が身をととても残念に思った次第です。

生き生きと活動されている諸先輩にお会いし、自分もあぁなりたいと、大いに刺激された二日間でした。お世話下さった役員の皆様に感謝いたします。